

広報いわむら

昭和62年

3/1

発行／新潟県岩室村役場

第299号

岩室 みである記

44

「岩ノリ採り」

間瀬

間瀬海岸では岩ノリ採りの最盛期を迎えている。岩ノリは名前の通り磯の岩場に張り付くように生える。生のままでは真っ黒だが、ミン汁などに入れるとやや赤味がかって、シャキッとした潮の香りがたまらない冬の味覚となっている。岩ノリは寒さが厳しいほど良く、収穫期は一月から三月にかけてと短い。しかも波の穏やかな日でないとい採れず、地区の婦人たちは晴れのナギの日になると岩場に出て器用に手で岩をこするように岩ノリを摘んでいく。上手になると数時間でザル一杯分も採る。また、岩ノリと同じ種類のアオサ（アオノリ）も採れる。こちらの方もミン汁などにちよっと入れるだけで磯の香りがプーンと漂い、ミン汁の風味の点では岩ノリより一枚上のようだ。



▲寒さが厳しいほど岩ノリの味は増す。とくに間瀬の岩ノリは日本海の荒海育ちで格別に「うまい」と評判——。一番シンプルな焼ノリは、火にかざすとプーンと磯の香りが鼻につき、左党にはこたえられない酒のサカナになるという。（2月9日撮影）



岩室村の人口
(2月1日現在)

■ 男 4,811人 (-2)	■ 女 5,326人 (-4)	■ 合計 10,137人 (-6)
■ 世帯数 2,548世帯 (+2)		(住民基本台帳による)